

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分  
 【発行日】平成 17 年 4 月 7 日 (2005.4.7)

【公開番号】特開 2004-21649 (P2004-21649A)  
 【公開日】平成 16 年 1 月 22 日 (2004.1.22)  
 【年通号数】公開・登録公報 2004-003  
 【出願番号】特願 2002-176270 (P2002-176270)  
 【国際特許分類第 7 版】

G 0 6 K 19/077

B 4 2 D 15/10

G 0 6 K 19/07

H 0 1 L 23/02

【F I】

G 0 6 K 19/00 K

B 4 2 D 15/10 5 2 1

H 0 1 L 23/02 B

H 0 1 L 23/02 K

G 0 6 K 19/00 H

【手続補正書】

【提出日】平成 16 年 5 月 18 日 (2004.5.18)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

一面に非接触通信用のアンテナコイルを形成した IC チップと、  
 前記 IC チップを内装する非金属製の樹脂部材と、  
 前記樹脂部材を取り囲むように配置・連結された少なくとも一部または全部が金属からなる重量付与部材から構成されていることを特徴とする非接触通信式情報担体。

【請求項 2】

請求項 1 記載の非接触通信式情報担体において、前記重量付与部材が金属と合成樹脂の組成物からなることを特徴とする非接触通信式情報担体。

【請求項 3】

請求項 1 記載の非接触通信式情報担体において、その非接触通信式情報担体がコイン形状を有し、その非接触通信式情報担体の中心位置に前記 IC チップが内装されていることを特徴とする非接触通信式情報担体。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 3

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 3】

【課題を解決するための手段】

前記目的を達成するため本発明の第 1 の手段は、一面に非接触通信用のアンテナコイルを形成した IC チップと、前記 IC チップを内装する非金属製の樹脂部材と、前記樹脂部材を取り囲むように配置・連結された少なくとも一部または全部が金属からなる重量付与

部材から構成されていることを特徴とするものである。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0014

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0014】

本発明の第2の手段は前記第1の手段において、前記重量付与部材が金属と合成樹脂の組成物からなることを特徴とするものである。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0015

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0015】

本発明の第3の手段は前記第1の手段において、非接触通信式情報担体がコイン形状を有し、その非接触通信式情報担体の中心位置に前記ICチップが内装されていることを特徴とするものである。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0016

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0017

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0018

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0019

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 9】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0020

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 10】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】 0 0 2 1

【補正方法】 削除

【補正の内容】

【手続補正 1 1】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 0 2 2

【補正方法】 削除

【補正の内容】

【手続補正 1 2】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 0 2 3

【補正方法】 削除

【補正の内容】

【手続補正 1 3】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 0 6 8

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【 0 0 6 8 】

【発明の効果】

本発明は、アンテナコイルを一体に形成したＩＣチップを樹脂部材内に装着することにより、コイル形成面の保護ができ、また重量付与部材により非接触通信式情報担体の重量感が増し、取扱性ならびに生産性が良好で安価な非接触通信式情報担体を提供することができる。

【手続補正 1 4】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 0 6 9

【補正方法】 削除

【補正の内容】

【手続補正 1 5】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 0 7 0

【補正方法】 削除

【補正の内容】

【手続補正 1 6】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 0 7 1

【補正方法】 削除

【補正の内容】

【手続補正 1 7】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 0 7 2

【補正方法】 削除

【補正の内容】

## 【手続補正 18】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0073

【補正方法】削除

【補正の内容】

## 【手続補正 19】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0074

【補正方法】削除

【補正の内容】

## 【手続補正 20】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0075

【補正方法】削除

【補正の内容】

## 【手続補正 21】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0076

【補正方法】削除

【補正の内容】

## 【手続補正 22】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0077

【補正方法】削除

【補正の内容】